

大 学 史 研 究 通 信

第 60 号、2008 年 10 月 31 日（土）

大学史研究会

第 60 号の内容：大学史研究会第 32 回研究セミナー開催のお知らせ・2010 年度大学史研究セミナーの会場及びテーマの募集・2009 年度総会における事務局提案事項・会員新刊ニュース・編集後記・大学史研究会事務局員一覧

大学史研究会第 32 回研究セミナー開催のお知らせ

今年度の大学史研究セミナーを下記の通り開催いたします。詳細は同封のプログラムをご覧ください。初日にはシンポジウム「学問の自由と大学自治—ドイツ・アメリカ・日本—」、及び総会、懇親会を、2 日目には 2 件の自由研究発表と史料館見学を行います。多くの会員のご参加をお待ちしております。また、非会員の方々も参加可能ですので、ご関心をお持ちの方がおられましたらぜひお誘い合わせの上ご参加下さい。

日時：2009 年 12 月 5 日（土）～12 月 6 日（日）

会場：東北大学史料館

参加費：会員・非会員（有職者）2,000 円、大学院生・非会員（非有職者）1,000 円
懇親会 5,000 円

事前の参加人数把握のため、同封の葉書に出席状況についてご記入の上、**11 月 20 日（金曜日）**までに必ずご投函いただきますようお願いいたします。

セミナーについてのお問い合わせは下記までお願い致します。

大学史研究会事務局セミナー担当 福留東土
〒739-8512 東広島市鏡山 1-2-2 広島大学高等教育研究開発センター
TEL&FAX: 082-424-6231
fukudome@hiroshima-u.ac.jp

（セミナー担当 福留東土）

2010 年度大学史研究セミナーの会場及びテーマの募集

事務局では、来年度（2010 年度）開催予定の第 33 回大学史研究セミナーの会場及びシンポジウムのテーマを募集しております。会場をお引き受けいただける会員の方、あるいはシンポジウムのテーマについてご提案をお持ちの方は、セミナー担当までご連絡下さい。

（セミナー担当 福留東土）

2009年度総会における事務局提案事項

今年度の総会を、セミナー初日の17:15より開催します。議題は以下を予定しています。

事務局からの提案事項

- ・ 2009年度会計報告
- ・ 2010年度予算案
- ・ 紀要関係の報告
- ・ 2010年度研究セミナーについて

上記以外に、総会の場において議論したい事項、会員への提案事項などをお持ちの方は、11月20日（金）までに、セミナー担当までお知らせ下さい。

（セミナー担当 福留東土）

会員新刊ニュース

- 1) 羽田貴史 編著（2009）『高等教育の質保証の国際比較』東信堂

「会員新刊ニュース」情報提供のお願い

本通信では、会員の研究活動の紹介を心がけておりますが、編集者の情報のみでは限界があります。新刊を発行されたご本人、または会員が新刊を発行されたという情報を得られた方は、事務局（代表Eメールアドレス：jshshe@wwwsoc.nii.ac.jp）もしくは本紙編集担当の田中までご一報いただければ幸いです。

原稿募集

『大学史研究通信』第 61 号は 2010 年 1 月 31 日に発行予定です。会員諸氏の現在の研究紹介、文献案内、会員主催行事のお知らせなど、どのようなものでも結構です。皆様からの投稿を心よりお待ちしております。原稿提出・お問い合わせ等は、事務局（代表 E メールアドレス : jshshe@wwwsoc.nii.ac.jp）、もしくは本紙編集担当の田中までお願いいたします。

住所・所属変更届のお願い

住所や所属（昇任・学位取得も含む）に変更のある会員は事務局までご一報くださるようお願いいたします。また、教授・研究のために海外にご滞在予定の方も、海外でのご連絡先をお教えいただけましたら幸いです。ご連絡は事務局代表 E メールアドレス (jshshe@wwwsoc.nii.ac.jp) までお願いいたします。なお、変更届にあたっては、年会費払込票（郵便口座）の「通信欄」を利用することも可能です。

『大学史研究通信』バックナンバー希望者に頒布いたします

『大学史研究通信』第 14 号～現在発行号までを希望者に頒布いたします。事務局代表 E メールアドレス (jshshe@wwwsoc.nii.ac.jp) までご連絡ください。折り返し、請求方法をご連絡いたします。

編集後記

第 32 回研究セミナーのテーマは「学問の自由と大学自治」です。この古くて新しいテーマが重要であることについて誰しも異論はないはずなのですが、昨今の大学改革の議論を鑑みるに、学問の自由と大学自治を見直そうとすることはまるでタブーのような風潮さえ見られます。危機的な状況におかれているのかもしれませんが、毎日の業務に忙殺されていると、この流れに逆らう元気もなくなりそうで、情けない限りです。

大学史研究家こそ、単なる保守派ではなく、今の時代に求められている改革提案者になり得るのかもしれませんが！などと、時間が無いことを口実に、すっかり歴史研究から遠ざかっている編集者のぼやきです。

(田中 正弘 記)

『大学史研究通信』第60号の編集は事務局・田中正弘が担当いたしました。

連絡先 〒690-8504 松江市西川津町1060
島根大学 教育開発センター
TEL: 0852-32-9848 FAX: 0852-32-6059
E-mail: masatana@soc.shimane-u.ac.jp

『大学史研究通信』第61号は、2010年1月31日発行予定です。

大学史研究会事務局

〒635 - 8530 奈良県大和高田市東中 127
奈良文化女子短期大学 吉村日出東研究室内 大学史研究会
TEL: 0745 - 52 - 1279 E-mail: yosimura@narabunka.ac.jp
URL: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jshshe/>

事務局へのお問い合わせは、なるべく下記代表Eメールアドレスまでお願いいたします。

E-mail: jshshe@wwwsoc.nii.ac.jp

大学史研究会事務局員（五十音順）

浅沼 薫奈（大東文化大学）	井上 美香子（九州大学大学文書館百年史編集室）
岡田 大士（中央大学）	沖塩 有希子（青山学院大学非常勤）
田中 正弘（島根大学）	福留 東土（広島大学）
吉村 日出東（奈良文化女子短期大学）	